



## 誰一人取り残すことなく「笑顔まんかい」 を実現させるために！～校内人権集会～

12月14日(木)に校内人権集会をしました。子供たちの発表内容が素晴らしく、学習の深まりを感じました。また、一人一人が書いた「返しの手紙」を、全部読ませてもらいました。とてもステキだったので、「平井小だより」の特集号として紹介します。「共感力」が育っていることをうれしく思います。ご家庭でも話題にさせていただき、「自分を大切にし、自分と同じように他の人も大切にできる人」になれるように親子で話し合ったり、機会をとらえてお話ししたりしていただければ幸いです。

1年生へ

ぼくたち6年生でも、あおったりをしている人がいます。ぼくは、そんなに嫌がっていると思わずに、ぼくもあおったりしていました。でも、本当は言わないだけで、モヤモヤしているんだなあと思いました。だから、相手のことを考えて、そういうのをやめていきたいです。(6年生より)

1年生へ

「らぶらぶ」って言われたときは、「言わないで」って言えばいいと思うよ。先生にも言ってみてね。言えないときは、ぼくに言ってね。そうしたら、助けてあげる。(2年生より)

2年生へ

2年生の発表を聞いて、親はぼくたちのことを大事に思ってくれているんだ、ぼくも親を大切にしていこうと思いました。親だけでなく、友だちやいろんな人を大切にしていったり、悲しんでいたりがをしたら、優しく声をかけてあげたいです。みんなに優しくして、親切にしていきたいです。(6年生より)

2年生へ

〇〇君は、お父さんとなかなか会えないからさびしいんだね。ぼくもママが仕事でいない時があるから、〇〇君の気持ちがわかるから、大丈夫だよ。(1年生より)

3年生へ

私は3年生の発表を聞いて、いじわるをするのはダメだけど、それを相手にやり返すのもダメだと、あらためて考えることができました。(6年生より)

3年生へ

ケンカがあったら先生に言うけど、自分の力でも助けてみるのはどうですか。自分でもケンカをやめさせて、先生を困らせないようにしてもいいと思いますよ！(2年生より)

4年生へ

ぼくも1回失敗して笑われたことがあります。だから4年生の気持ちが分かります。だから今度から失敗を笑わないでほしいです。ぼくも今度から「失敗した人を笑ったらダメだよ」って言います。(1年生より)

4年生へ

私は、〇〇さんの言葉を聞いて、とても感動しました。とてもいい言葉でした。私も間違えることがいっぱいあります。でも、友だちがいるからこそ、私は怖くないです。これからも一緒に乗り越えていこうね。(2年生より)

5年生へ

自分自身、人に嫉妬したり妬んだりすることはあります。でも、そこで、その人に対して何か思うのではなく、自分が変わらないといけないと考えて、これからの努力の原動力にできるよう心の強い人になりたいです。差別をしていないと今まで思っていた自分を、この集会を通して、まだ考えが足りていなかったと感じました。これからは、一人一人が自分について深く考えて行動できるようにしていきます。(6年生より)

5年生へ

私も、嫌われると思い、友だちに合わせて他の友だちをいじめてしまったことがあります。でも、5年生は、それに気づいていたのがすごいと思いました。私も、これからは、「あの人かっこ悪いよね～」とか言われたら、自分からその人に合わせず、「そんなこと言ったらダメだよ」とか何でそんなことを言うのか聞いて、友だちと仲よく過ごして、差別をなくして、笑顔あふれる平井にしていきたいと思いました。(4年生より)

6年生へ

卒業するまでに差別やいじめをなくそうって言ったのがすごいと思いました。6年生のほぼみんなが、返しの感想で手を挙げていたのもすごいと思いました。(4年生より)

6年生へ

ぼくも、こういうことがもし起きたなら、その何が嫌なのか、理由を言ってもらって、話し合っ解決したいです。(3年生より)

6年生へ

私も6年生になったら、クラスだけじゃなく、平井全体の人をいじめや差別、悪口から守りたいし、優しく笑顔でいられる6年生になりたいです。(4年生より)